

# 令和3年学力検査

## 全 日 制 課 程 B

### 第 2 時 限 問 題

#### 数 学

検査時間 10時20分から11時05分まで

「解答始め」という指示があるまで、次の注意をよく読みなさい。

#### 注 意

- (1) 解答用紙は、この問題用紙とは別になっています。
- (2) 「解答始め」という指示で、すぐ受検番号をこの表紙と解答用紙の決められた欄に書きなさい。
- (3) 問題は(1)ページから(4)ページまであります。表紙の裏と(4)ページの次からは白紙になります。受検番号を記入したあと、問題の各ページを確かめ、不備のある場合は手をあげて申し出なさい。
- (4) 白紙のページは、計算などに使ってもよろしい。
- (5) 答えは全て解答用紙の決められた欄に書きなさい。
- (6) 印刷の文字が不鮮明なときは、手をあげて質問してもよろしい。
- (7) 「解答やめ」という指示で、書くことをやめ、解答用紙と問題用紙を別々にして机の上に置きなさい。

受検番号	第	番
------	---	---

# 数 学

1 次の(1)から(10)までの問い合わせに答えなさい。

(1)  $3 - 7 \times (5 - 8)$  を計算しなさい。

(2)  $27x^2y \div (-9xy) \times (-3x)$  を計算しなさい。

(3)  $\sqrt{48} - 3\sqrt{6} \div \sqrt{2}$  を計算しなさい。

(4)  $(x+1)(x-8)+5x$  を因数分解しなさい。

(5) 方程式  $(x+2)^2 = 7$  を解きなさい。

(6)  $a$  個のあめを 10 人に  $b$  個ずつ配ったところ、 $c$  個余った。

この数量の関係を等式に表しなさい。

(7) 男子生徒 8 人の反復横跳びの記録は、右のようであった。

(単位：回)

この記録の代表値について正しく述べたものを、次のアから  
エまでの中からすべて選んで、そのかな符号を書きなさい。

53 45 51 57 49 42 50 45

ア 平均値は、49回である。

イ 中央値は、50回である。

ウ 最頻値は、57回である。

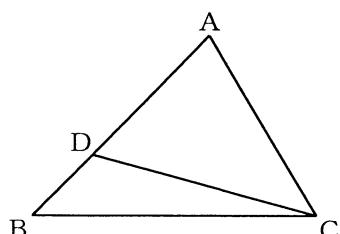
エ 範囲は、15回である。

(8) 大小 2 つのさいころを同時に投げるとき、大きいさいころの目の数が小さいさいころの目の数の 2 倍以上となる確率を求めなさい。

(9) 関数  $y = ax^2$  ( $a$  は定数) と  $y = 6x + 5$  について、 $x$  の値が 1 から 4 まで増加するときの変化の割合が同じであるとき、 $a$  の値を求めなさい。

(10) 図で、D は  $\triangle ABC$  の辺 AB 上の点で、 $\angle DBC = \angle ACD$   
である。

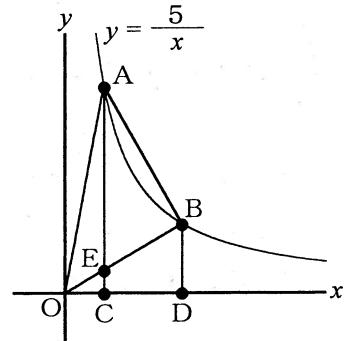
$AB = 6\text{cm}$ ,  $AC = 5\text{cm}$  のとき、線分 AD の長さは何cmか、  
求めなさい。



2 次の(1)から(3)までの問い合わせに答えなさい。

(1) 図で、Oは原点、A、Bは関数  $y = \frac{5}{x}$  のグラフ上の点で、  
点A、Bの  $x$  座標はそれぞれ1、3であり、C、Dは  $x$  軸上の  
点で、直線AC、BDはいずれも  $y$  軸と平行である。また、E  
は線分ACとBOとの交点である。

四角形ECDBの面積は△AOBの面積の何倍か、求めなさい。



(2) 次の文章は、連続する2つの自然数の間にある、分母が5で分子が自然数である分数の和について述べたものである。

文章中の  I,  II,  III にあてはまる数をそれぞれ書きなさい。また、 IV にあてはまる式を書きなさい。

$$1 \text{ から } 2 \text{ までの間にある分数の和は } \frac{6}{5} + \frac{7}{5} + \frac{8}{5} + \frac{9}{5} = 6$$

$$2 \text{ から } 3 \text{ までの間にある分数の和は } \boxed{\text{I}}$$

$$3 \text{ から } 4 \text{ までの間にある分数の和は } \boxed{\text{II}}$$

$$4 \text{ から } 5 \text{ までの間にある分数の和は } \boxed{\text{III}}$$

また、 $n$  が自然数のとき、 $n$  から  $n+1$  までの間にある分数の和は  IV である。

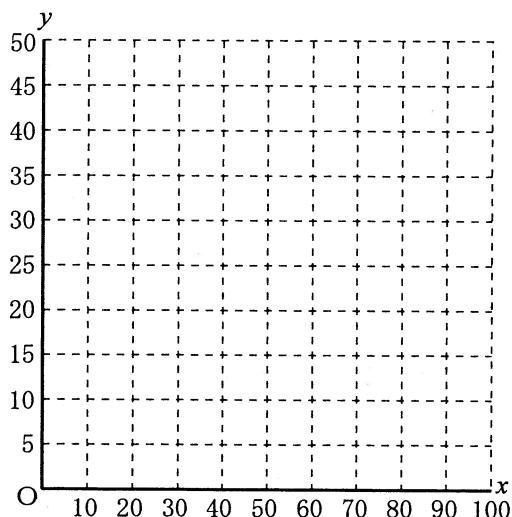
(3) Aさんが使っているスマートフォンは、電池残量が百分率で表示され、0%になると使用できない。このスマートフォンは、充電をしながら動画を視聴するとき、電池残量は4分あたり1%増加し、充電をせずに動画を視聴するとき、電池残量は一定の割合で減少する。

Aさんは、スマートフォンで1本50分の数学講座の動画を2本視聴することとした。

Aさんは、スマートフォンの充電をしながら1本目の動画の視聴をはじめ、動画の視聴をはじめてから20分後に充電をやめ、続けて充電せずに動画を視聴したところ、1本目の動画の最後まで視聴できた。

スマートフォンの電池残量が、Aさんが1本目の動画の視聴をはじめたときは25%，1本目の動画の最後まで視聴したときはちょうど0%であったとき、次の①、②の問い合わせに答えなさい。

- ① Aさんが1本目の動画の視聴をはじめてから $x$ 分後の電池残量を $y$ %とする。Aさんが1本目の動画の視聴をはじめてから1本目の動画の最後まで視聴するまでの、 $x$ と $y$ の関係をグラフに表しなさい。
- ② Aさんが1本目の動画の最後まで視聴したのち、2本目の動画の最後まで視聴するためには、2本目の動画はスマートフォンの充電をしながら何分以上視聴すればよいか、求めなさい。

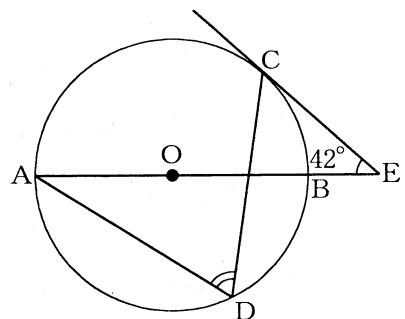


3 次の(1)から(3)までの問い合わせに答えなさい。

ただし、答えは根号をつけたままでよい。

- (1) 図で、C, DはABを直径とする円Oの周上の点、Eは直線ABと点Cにおける円Oの接線との交点である。

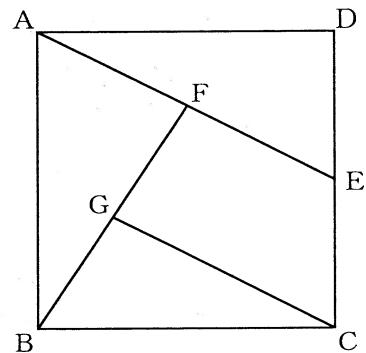
$\angle CEB = 42^\circ$  のとき、 $\angle CDA$ の大きさは何度か、求めなさい。



- (2) 図で、四角形ABCDは正方形であり、Eは辺DCの中点、Fは線分AEの中点、Gは線分FBの中点である。

AB = 8 cmのとき、次の①、②の問い合わせに答えなさい。

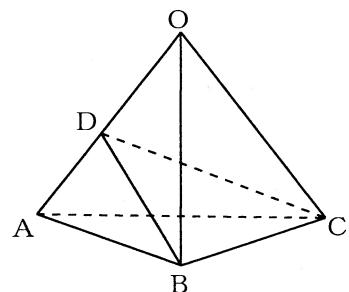
- ① 線分GCの長さは何cmか、求めなさい。  
② 四角形FGCEの面積は何cm<sup>2</sup>か、求めなさい。



- (3) 図で、立体OABCは△ABCを底面とする正三角すいであり、Dは辺OA上の点で、△DBCは正三角形である。

OA = OB = OC = 6 cm, AB = 4 cmのとき、次の①、②の問い合わせに答えなさい。

- ① 線分DAの長さは何cmか、求めなさい。  
② 立体ODBCの体積は正三角すいOABCの体積の何倍か、求めなさい。



(問題はこれで終わりです。)